

# 船橋レクリエーション便り リニューアル第8号(通算50号)

平成30年度最後の発行になります。

天皇の生前退位により、新天皇の時代を迎え、会員各位の支援を得て、当協会の活動がますます拡大することを願っています。

ボランティアへの姿勢は人それぞれに違うと思いますが、当協会の活動を

## 第14回ふなばし健康まつり

(11月4日)

夏見運動公園で開催され、当協会は、陸上競技場でレクスポート4種目で支援しました。子どもたちがラインナップ、バッキー、ラダーゲッター、ストライクアウトに挑戦してくれ、得意げな顔をしたり、何回もチャレンジしたりと、スタッフは大忙しでした。



## 坪井公民館の文化祭での焼きそば調理・販売

(11月17日)



毎年、公民館から依頼があり、焼きそばの調理・販売で、文化祭を支援しています。今年は200食を作り、12時前に完売しました。

「焼きそば」の模擬店は、公民館主催の文化祭で好評なことから、しっかりノウハウをマスターして継続していきたい。今回は、予約客だけでなく行列ができるほどで、予定した200食があっという間に売り切れ、とても忙しかったです。

焼きそばは、食品販売ということで保健所への手続き、火を使うので消防署のチェックが必要です。

できた焼きそばをパックに入れグラムを図り、紅しょうがを添えて出来上がり！

肉とキャベツを炒めた後、そばを入れ、調味料で味付けをして出来上がり！

## 海神児童ホームでのスポーツ雪合戦（11月21日）

当日は、下校した子どもたちが50人近く集まり、学年を混ぜて5チームを作り、総当たり戦で順位を競いました。

子どもたちの動きは素早く、審判は大忙しで、あっという間に2時間が過ぎました。

船橋市は雪が積もることが少なく、「雪合戦」という遊びを知らない子も多く、毛糸で編んだ玉を持って楽しそうに駆け回っていました。城に見立てたぬいぐるみを守りながら攻めるとの連係プレイよりも素早い子が単独でぬいぐるみを取りに行き、決着がつくことが多かったように見えました。



## ふなばし朝市

（12月8日）

開会式で、「きらきら眼鏡」の関係者から、上映ロングランを感謝する挨拶。



市商工振興課主催で船橋大神宮の境内を借用して偶数月（6月、10月・12月、2月）に開催されています。

当協会は、子どもたちにレクゲームとクラフトを提供しています。子どもたちは何回もチャレンジしてくれます。ゲーム自体の面白さと、一定レベル（スマートボールはビンゴができれば、ラダーゲッターは5点以上取れば）を設定して飴玉を景品としていることで子どもたちのやる気を引き出しているようです。



子どもたちに人気のあるスマートボール

ラダーゲッター



クラフト（祝い鶴の折り紙）

### 船橋朝市について

平成30年度は、船橋大神宮で6月・8月・12月・2月の4回、農産物直売所ふなっ子畑で10月と計5回朝9時～11時まで開催されました。新鮮でおいしい船橋産の野菜や船橋漁港で水揚げされた魚介類のほか「ふなばしセレクション」の認定品も販売されます。

## 第3回千葉県クップ大会

(12月9日)



対戦前の練習風景



クップを倒し、ハイタッチ!!

キングの裏のクップを

対戦風景

前回ご紹介したクップの大会が船橋市の夏見台街角スポーツ広場で開催されました。市原市、茂原市、袖ヶ浦市、船橋市のクップを愛する仲間が集い、日ごろの練習の成果を發揮した戦いとなりました。

カストピンナー6本を投げ、8メートル離れた相手コートにクップ(5個)を倒し、最後に真ん中の「キング」を倒したチームが勝ちとなる単純なゲームですが、微妙にピンナーが外れたり、ピンナーが触れクップが揺れたのに倒れなかったり、クップの手前に落ちたピンナーが滑っていきクップを倒したりと、運を味方になければならないところが魅力です。体験したことのない人はぜひ挑戦してみてください。

さて、大会の結果ですが、船橋チームは「おもてなし」の精神で大会を盛り上げた結果、市原チームが前回に引き続いて優勝し、副賞としてメンバー4人が県クップ協会の会長が丹精込めて育てたお米3キロをそれぞれゲットしました。次回大会の目標は、『打倒市原!!!』



## 青少年会館でのクリスマスケーキ作り教室 (12月15日)

この時期の恒例行事になっているクリスマスケーキ作り教室に約 人の児童が四グループに分かれ、料理研究家の守安講師からの説明を熱心に聞きながら、各グループで協力しながらケーキ作りに挑戦しました。できたスポンジに思い思いのデコレーションをし、最後にみんなで試食を楽しむとの企画ですが、両親に出来栄を見せるため持ち帰る子どももいました。それぞれに作る喜びと食べる喜びを満喫したひと時でした。



欲張ったデコでも美味しそう♡



## 若松児童ホームでのクリスマス会 (12月15日)

児童ホーム主催のクリスマス会でレクゲームの時間を支援しました。

幼児から小学生までが楽しめるものごと、児童ホームの担当者と念密な打ち合わせを行い、安全吹矢、射的、コリントゲーム、お手玉ボードの4種類で支援しました。

当日は、50名以上の子どもたちが四つの種目に挑戦し、歓声を上げて楽しむ姿に接しうれしく思いました。



## 青少年会館でのペタン餅つき (1月12日)



今年は、10臼をつきました。つき手は、青少年会館のOB職員である小久保さんを中心に現職員にも手伝ってもらいました。



親子約60人が参加し、2班に分かれて、餅つき体験後、つきたての餅を味わってもらいました。ちぎり餅は、磯部・きな粉・大根おろし・あんこ・納豆をバイキング形式で食べてもらい、最後に雑煮を提供しました。

恒例の青少年会館での餅つきは、蒸籠担当、餅つき担当、調理担当、レクゲーム担当に分かれ、スタッフは大忙しで、特に、田端さんには餅つきの合いの手を最初から最後まで中腰の姿勢でやってもらい大変だったと思います。

また、お父さんお母さんにも餅つきを手伝ってもらい、貴重な体験ができたことと喜ばれました。

## 海神児童ホームでのレクゲーム(1月16日)

今回は、割りばし鉄砲を作ってのあてで遊んでもらい、作った鉄砲は持ちかえってもらうとの企画を目玉として、吹矢でのあてをしてもらうとともに、レクスポーツのバグダーゲッター・室内クップ(直線に並べたクップを倒す)にそれぞれ3回までチャレンジしてもらい種目ごとに点数の高い子どもに児童ホームから提供されたお菓子を景品として配りました。30人を超える子どもたちが集まり大いに盛り上がり、スタッフもホームの先生も大満足でした。



チャレンジ・ゲーム				
種目	1回	2回	3回	
バグダー				
ゲッター				
クップ				
氏名				

## 塚田公民館での正月遊び(1月9日)



卓上カーリング

当協会の加盟団体である『笑幸連』のご厚意による獅子舞と大黒様のサプライズで始まった「正月遊び」、昔ながらのすごろく、凧あげ、福笑い、コマ回し、かるたのほか、卓上カーリング、ゴム鉄砲射撃に子どもたちは大喜び。あっという間に時間がたち、子どもたちの笑顔が印象的でした。



アンデルセン大すごろく



ゴム鉄砲 福笑い



## 長年当協会の事務局長を勤められた正田雅彦氏の足跡

11月3日(文化の日)船橋市「平成30年度市政有功・市政功労・善行・教育功労」表彰式典が船橋市文化ホールで行われ、正田雅彦氏が「平成30年度市政有功・市政功労・善行・教育功労」された。正田雅彦氏の足跡を寄稿によりご紹介します。

平成4年船橋市レクカレッジを卒業し、レクインストラクター資格を取得後、平成8年船橋レクリエーション協会設立に携わり、以降理事・事務局長を歴任、平成9年レクインストラクターの会(通称レクトラの会)会長を務め、平成14年NPO法人船橋レクリエーション協会の設立に尽力し、平成25年まで理事長・事務局長を務めました。この間に、レクコーディネーターや当時体協のスポーツプログラマーの資格を取得、「船橋レクカレッジ」「船橋レク塾」等の講師を務めレク指導者の育成を行い、さらに「ふなばレクリエーションまつり」を毎年開催し船橋レク協会加盟団体との親睦を図るとともに、地域住民とも交流を行いました。また10年以上継続して「ミステリーウォーク」「ふなばウォークラリー大会」「生涯スポーツ教室」日本レクリエーション協会提唱の「あそびの城」船橋西武の「遊びの達人子供教室」などを主管して行いました。その他日本レクリエーション協会の「元気アップセミナー」においてはNHKテレビにて全国放映され、船橋本町商店街「きらきら春・秋ゆめ広場」「市民まつり」「船橋市健康まつり」「船橋朝市」等の参加などを行う一方、船橋市の学校支援では「高根小学校事業クラブ」「金杉小学校チャレンジサマースクール」「県立船橋特別支援学校」「峰台小船橋市適応指導教室」「船橋市市民大学」講師等継続的に行い、船橋市公民館や青少年会館や児童ホームでのレクリエーション支援を多く行ってきました。

一方、健康増進には日常的に継続的に行うことが欠かせないスポーツクラブの設立に積極的に取り組み「生涯スポーツ教室」を通じ、ユニカール、ティーボール、キンボール、シャフルボード等の現在も継続しているクラブの設立に尽力し、現在千葉県レクリエーション協会理事を務め、地域においても平成9年に「グリーン軽スポーツの会」今年「緑台健康クラブ」を設立し、現在でも毎日公園でのラジオ体操のコーディネーターを行っています。また、船橋市全小中学校に設立している「放課後子供教室」のボランティアを実施しています。

平成17年千葉県レクリエーション協会より功労表彰受賞

平成29年日本レクリエーション協会より功労表彰受賞

平成30年日本キンボールスポーツ連盟より功労表彰受賞



平成30年度もいろいろな行事を支援し、それなりに忙しい1年間でした。来年度も会員の皆さんの協力を得て、当協会の目的に沿った充実したボランティア活動を展開できるよう情報を提供していきたいと思っています。

## 青少年会館でのバレンタインケーキ作り (1月2日)



講師の実演風景

2月14日のバレンタインデーを前に、20人の子どもたちがケーキ作りに挑戦しました。守安講師がレシピに従い実演を行い、スポンジをふっくら焼くコツとケーキ作りのポイントを説明した後、4班に分かれてケーキ作りを体験し、焼きあがったスポンジに思い思いのトッピングを行い、ほとんどの子どもが家に持ち帰りました。子どもたちのうれしそうな笑顔が印象的でした。



ケーキの出来上がり

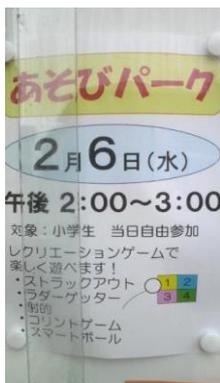
## 八木ヶ谷児童ホームでのあそびパーク (2月6日)

6個のボールが3か所の当たりに



コリントゲーム

今回は、動きのあるゲームを含め五つのゲームを用意しました。ホームの職員もスタッフとして参加し、盛り立ててくれました。



今日はいつもより早めの帰宅の日で、雨にもかかわらず、元気な子供たちが30人以上集まり、思い思いのゲームにチャレンジしてくれました。

スマートボー



6個のボールで最高3つのビンゴができるよ!!



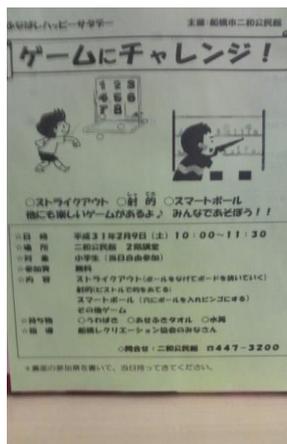
ストライクアウト

ラダーゲッター



射的

## 二和公民館でのゲームにチャレンジ (2月9日)



暦の上では立春が過ぎたのに大雪の予報となりました。朝から雪がらつく悪天候にも関わらず、元気いっぱいの子どもたち20人が6種類のレクゲーム(八木ヶ谷での5種類とバグゴ)に挑戦してくれました。ホワイトボードに種目別に最高点を取った子が自分の名前と点数を書き、最後にチャンピオンを発表し大いに盛り上がりました。

バグゴ



座布団型のボールを下投げし、板に乗れば1点、穴に入れば3点で合計を競う。



### 葛飾公民館での焼きそばの調理・販売 (2月17日)

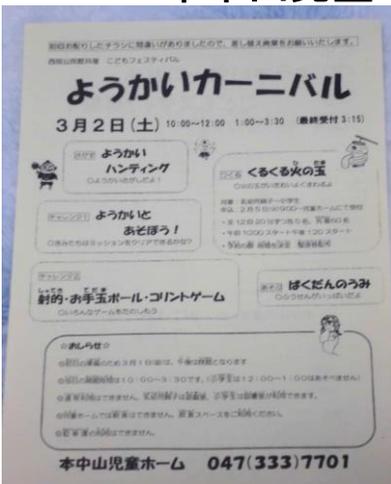
公民館側の要請により、子どもスタッフ用と一般用を作り、外の駐車場で調理・パック詰めしたものを公民館ロビーで1パック200円で販売しました。競合したスパゲッティが1パック150円であったことから、販売に苦勞しました。



息の合った焼きそば三人衆によって調理された焼きそばを隣りのテントで計量し、パック詰めしました。



### 本中山児童ホームでの妖怪カーニバル (3月2日)



児童ホーム企画の『ようかいカーニバル』をレクゲームとクラフト(くるくるシャボン玉)で支援しました。クラフトはようかいカーニバルに合わせて「くるくる火玉」とし、予約制で午前・午後で61人が作成にチャレンジしてくれました。射撃の的とお手玉ボードも妖怪バージョンにしました。また、羽根っこゲームをヒントにした新たなレクゲーム「点取りゲーム」(仮称)も好評でした。



### 塚田公民館でのバードコール作り (3月9日)



公民館側から「バードコール」作成の依頼があり、試行錯誤の結果、桜の枝を輪切りした写真の物を作りました。子どもたちは本体の角を紙やすりで削り、側面を端で磨き、ネジを差し込む作業を大人が手伝いました。

本体には「鳥」のシールを貼り、ネジに紐を通す金具を付け、紐を通して完成です。

